

参考資料3

大和高田市立病院に関する市民アンケート 結果

郵送アンケート

2022年2月～3月に実施

1. 市民アンケート実施の目的と概要

(1) 目的

本調査は、新市立病院の建築について検討する中で、市民の皆さまに市立病院の役割や機能、体制などに対して幅広く意見を聴取することを目的として実施するものです。

(2) 調査概要

- ・ 調査対象 大和高田市の住民基本台帳から無作為に抽出した満18歳以上の市民
- ・ 調査時期 2022年2月10日（郵送日）～2022年3月11日（締切日）
- ・ 調査方法 調査票による記入方式（郵送配布、郵送回収）
- ・ 配布数 3,000人 回答数 1,463人（回答率 48.8%）
- ・ 年齢の補足 20歳未満については、2022年2月1日時点で満18歳及び満19歳の市民
- ・ 地域別の回収状況

	計	高田校区	片塩校区	陵西校区	浮孔校区	磐園校区	菅原校区	浮孔西校区	土庫校区	わからない	無回答
回収数	1,463件	272件	228件	207件	170件	148件	135件	143件	69件	69件	22件

・ 年齢別の回答状況

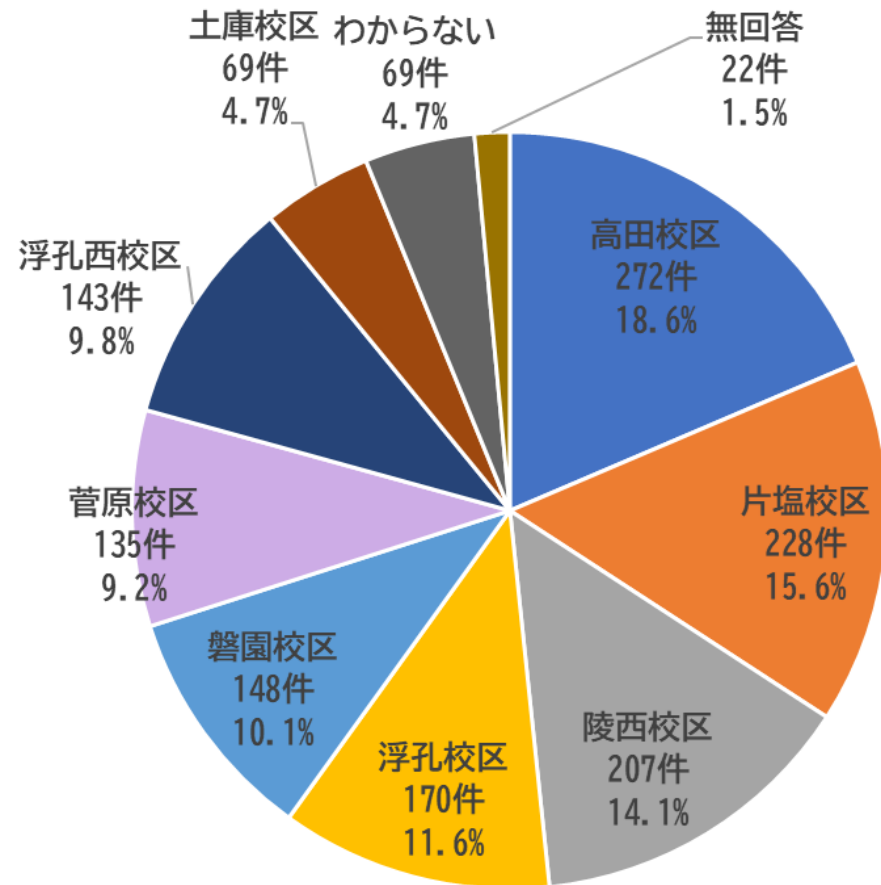
	計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
回収数	1,463件	26件	88件	115件	171件	264件	295件	496件	8件

2. 市民アンケート結果

(1) 回答者の属性

【回答者の居住区】

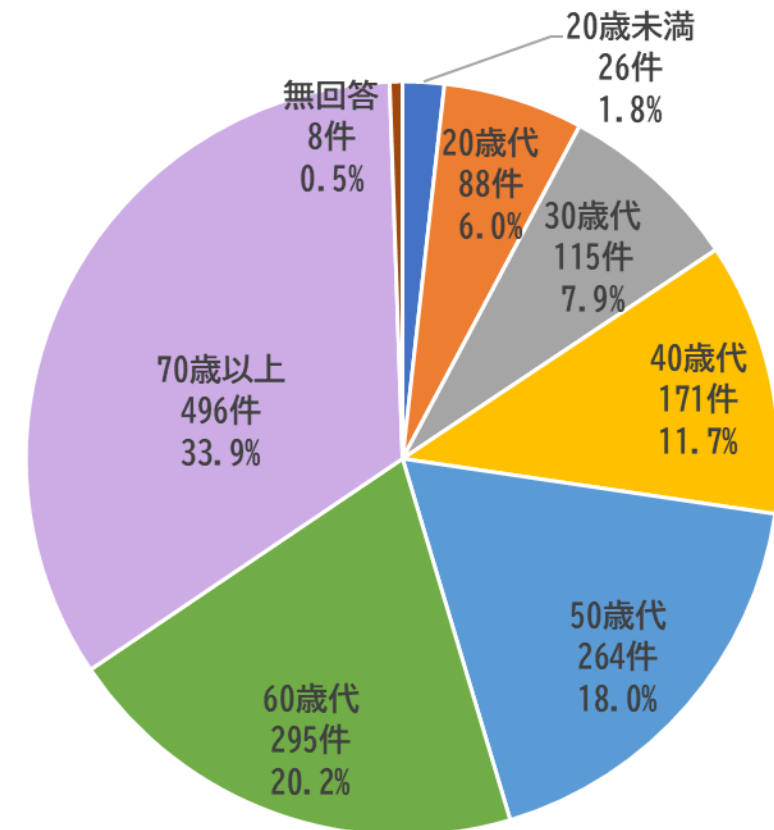
地域別の回答数と全回答者に占める割合



回答者は「高田校区」の住民が18.6%と最も多く、次いで「片塩校区」の住民が15.6%であった。

【回答者の年齢】

年代別の回答数と全回答者に占める割合



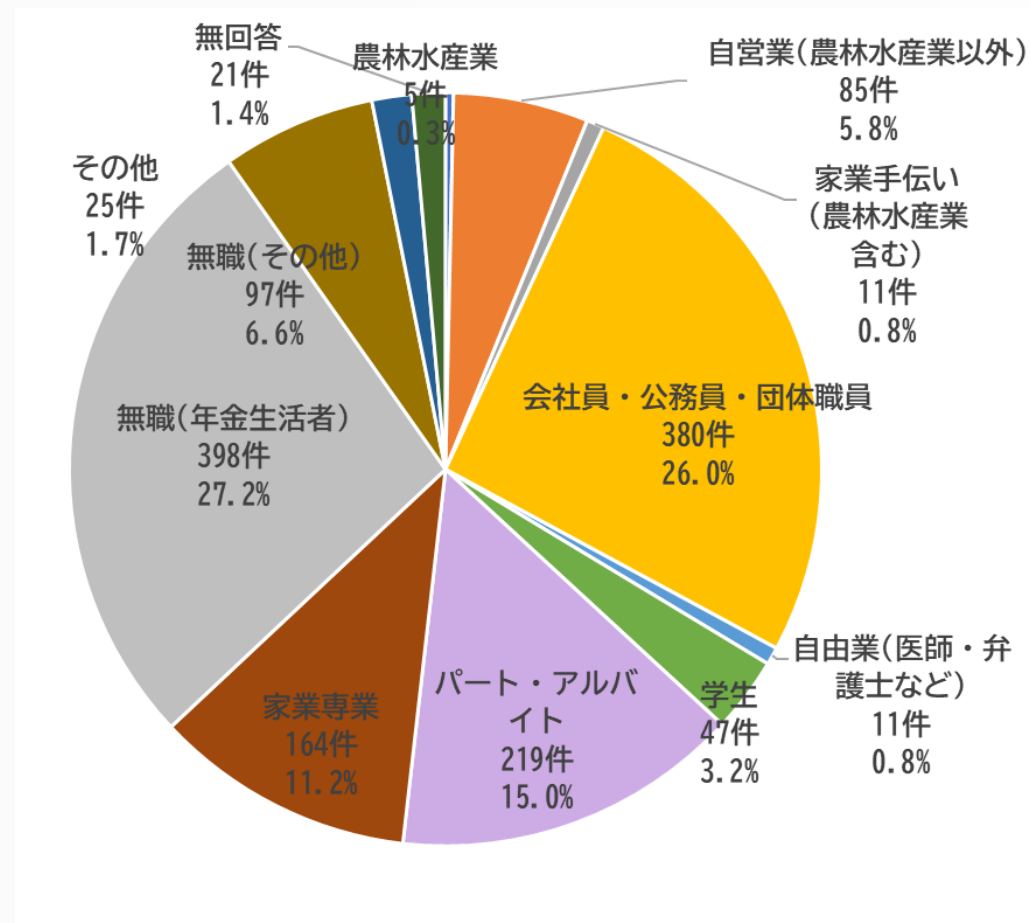
回答者の年齢は70歳以上が33.9%と最も多い。回答者の半数以上を60歳以上の年齢層が占める。

2. 市民アンケート結果

(1) 回答者の属性

【回答者の職業】

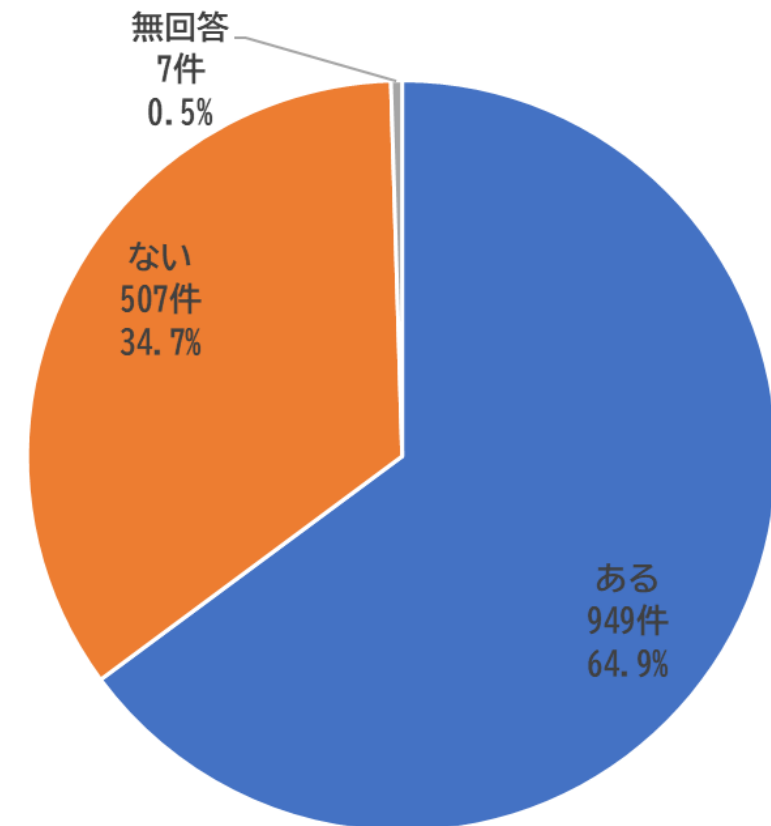
職業別の回答数と全回答者に占める割合



回答者は「無職（年金生活者）」の住民が27.2%と最も多く、次いで「会社員・公務員・団体職員」の住民が26.0%であった。

【回答者の市立病院の利用状況】

回答者のうち市立病院を利用した経験の有無の割合

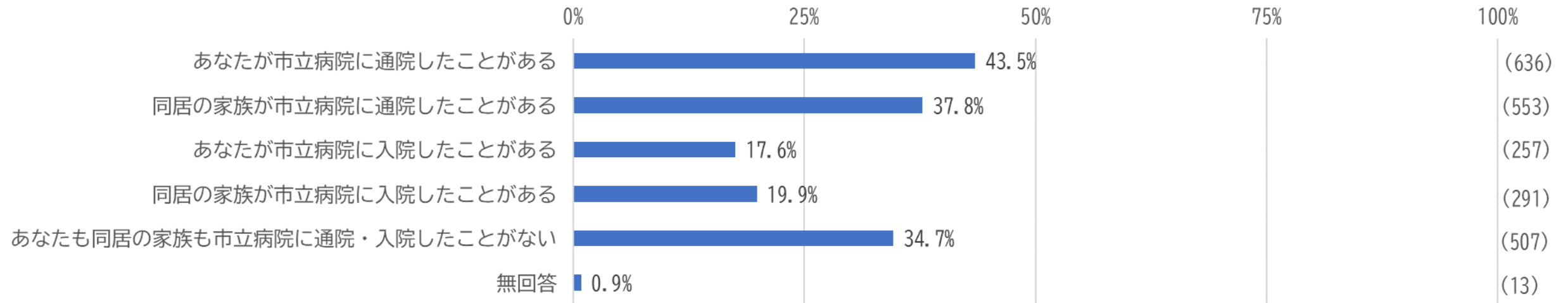


市立病院を利用（通院または入院）したことがあると回答された方の割合は64.9%となっている。

2. 市民アンケート結果

(2) 市立病院の利用状況(複数回答可)

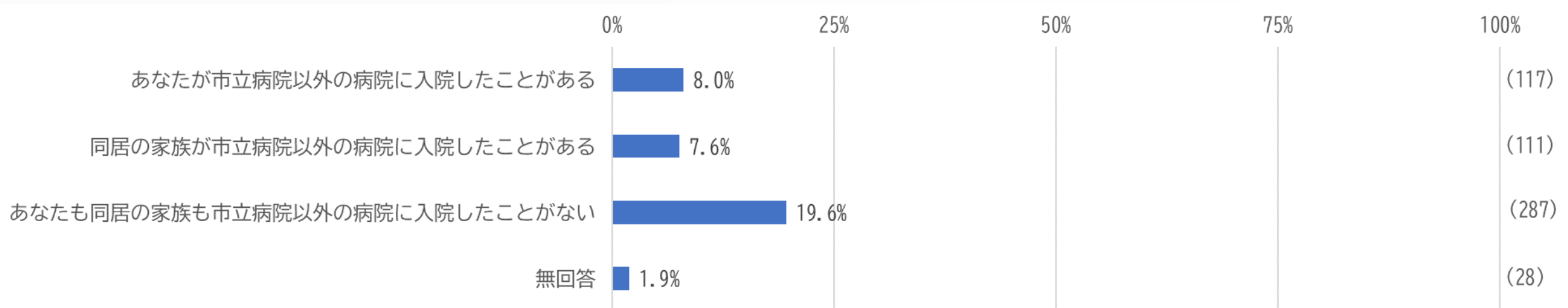
全回答者に占める市立病院の利用状況の詳細割合



市立病院の利用状況として、本人が市立病院に通院したことがあると回答された方が43.5%、本人が入院したことがあると回答された方が17.6%となっている。

(3) 市立病院以外の利用状況(複数回答可)

市立病院を利用したことがない人の医療機関の受診状況

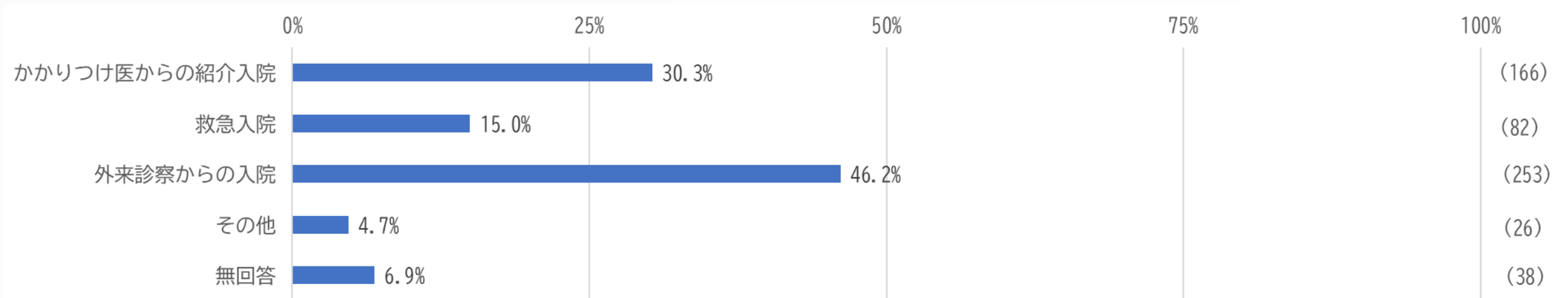


市立病院以外の利用状況として、本人も家族も市立病院及び市立病院以外に入院したことがないと回答された方が19.6%となっている。

2. 市民アンケート結果

(4) 市立病院への入院経路(複数回答可)

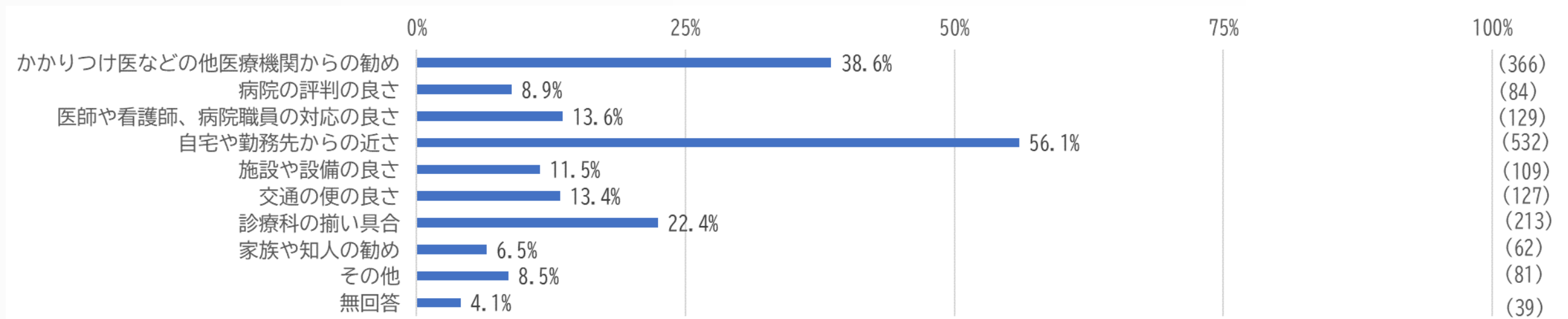
市立病院を利用したことがある人の利用経緯



市立病院への入院経路として、「外来診察からの入院」と回答された方が46.2%と最も多い。

(5) 市立病院を選択した理由(複数回答可)

市立病院を通院・入院先として選択した理由

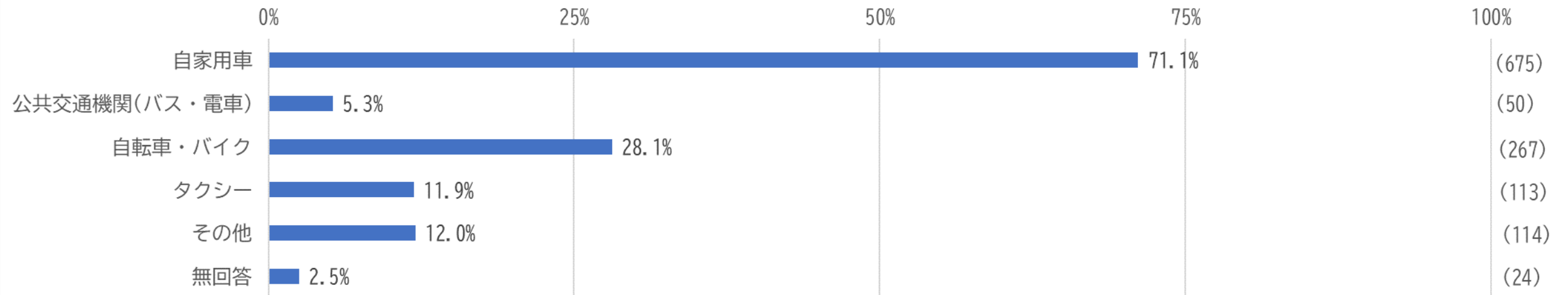


市立病院を選択した理由として、「自宅や勤務先からの近さ」と回答された方が56.1%と最も多い。

2. 市民アンケート結果

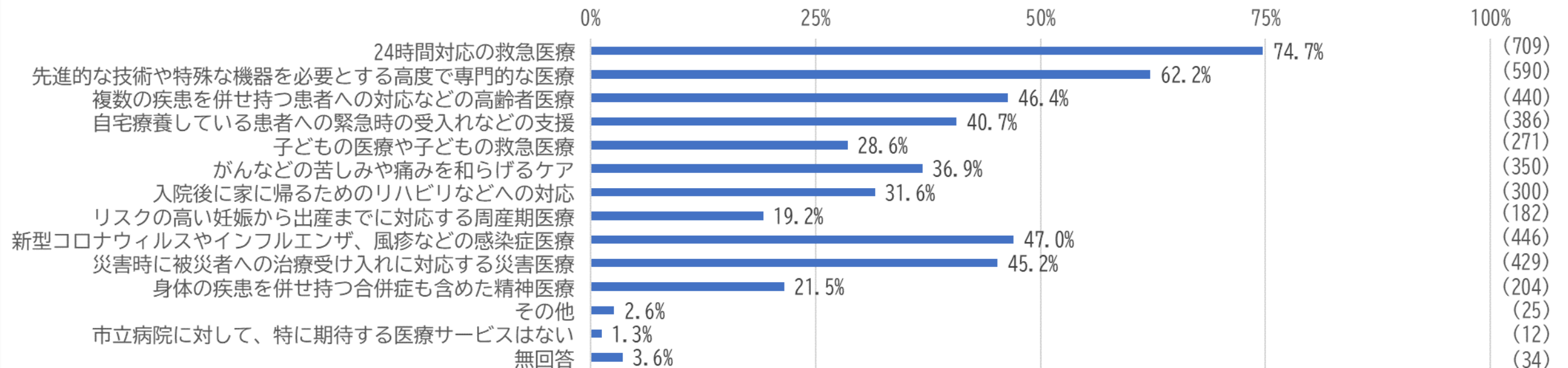
(6) 市立病院への交通手段(複数回答可)

市立病院を利用したことがある人の交通手段



市立病院への交通手段として、「自家用車」と回答された方が71.1%と最も多い。

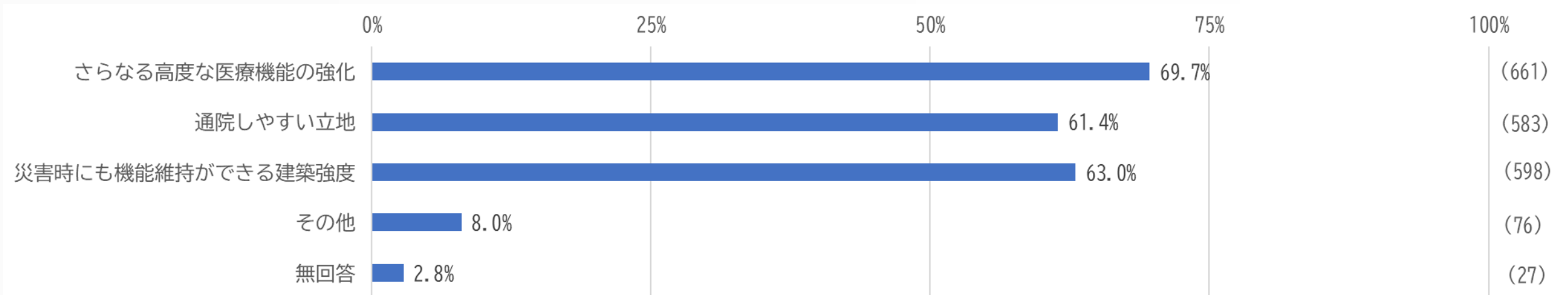
(7) 市立病院を利用したことがある人が期待する医療サービス(複数回答可)



市立病院に期待する医療サービスとして、「24時間対応の救急医療」と回答された方が74.7%と最も多い。

2. 市民アンケート結果

(8) 市立病院を利用したことがある人が新病院整備において重視すること(複数回答可)

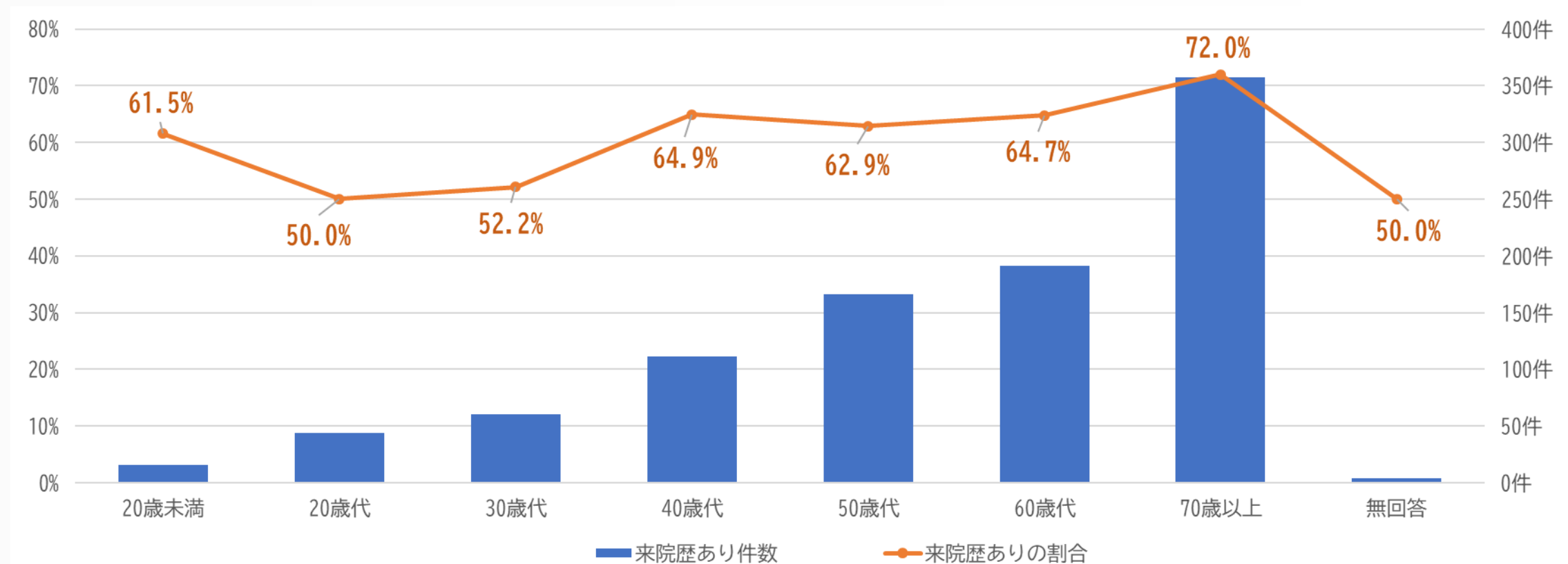


新病院整備において重視することは、「さらなる高度な医療機能の強化」と回答された方が69.7%と最も多い。

2. 市民アンケート結果

(9) 年齢層別の市立病院への来院歴ありの割合

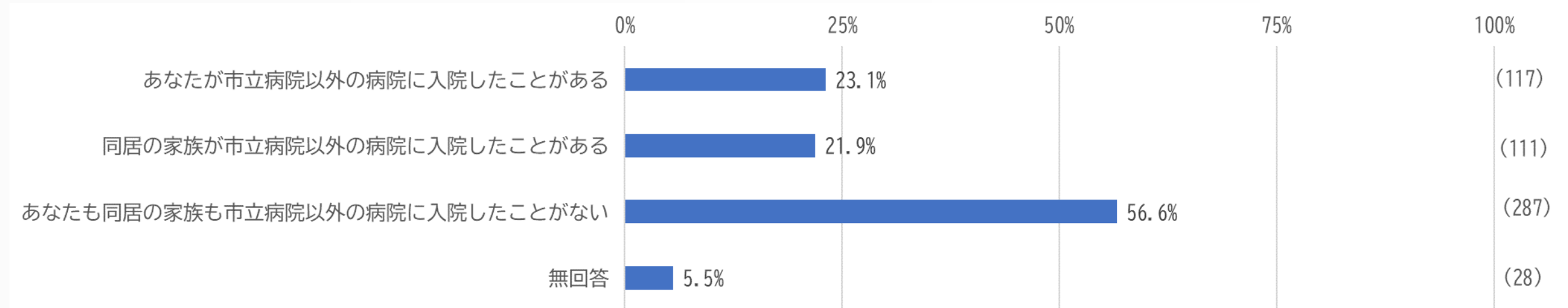
	合計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
回答数	1463件	26件	88件	115件	171件	264件	295件	496件	8件
来院歴あり	949件	16件	44件	60件	111件	166件	191件	357件	4件
来院歴ありの割合	64.9%	61.5%	50.0%	52.2%	64.9%	62.9%	64.7%	72.0%	50.0%



20歳代以上の世代においては、年齢層が高くなるにつれて、市立病院への来院歴ありの割合が高くなる傾向にある。

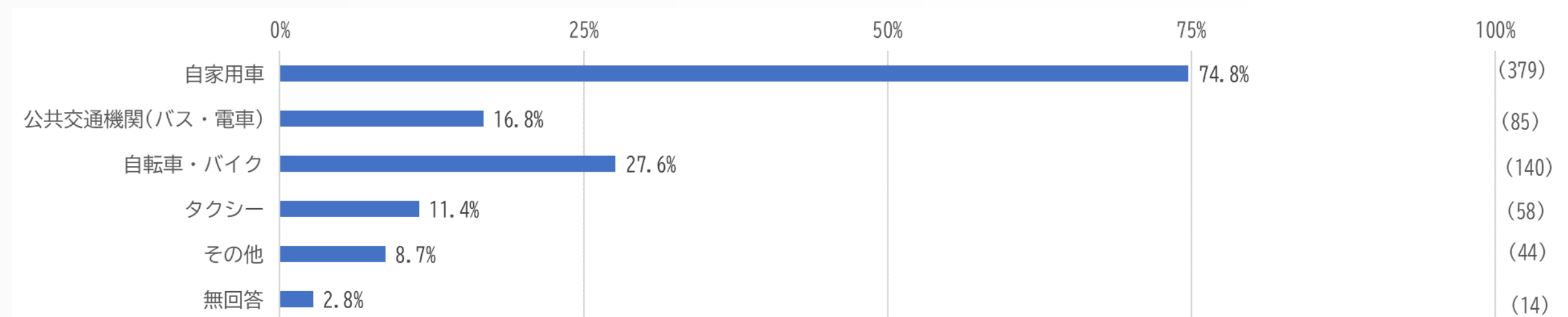
2. 市民アンケート結果

(10) 市立病院を利用したことがない人の市立病院以外の利用状況(複数回答可)



市立病院を利用したことがない人の当院以外の利用状況として、本人も家族も当院以外の医療機関に入院したことがないと回答された方が56.6%と最も多い。

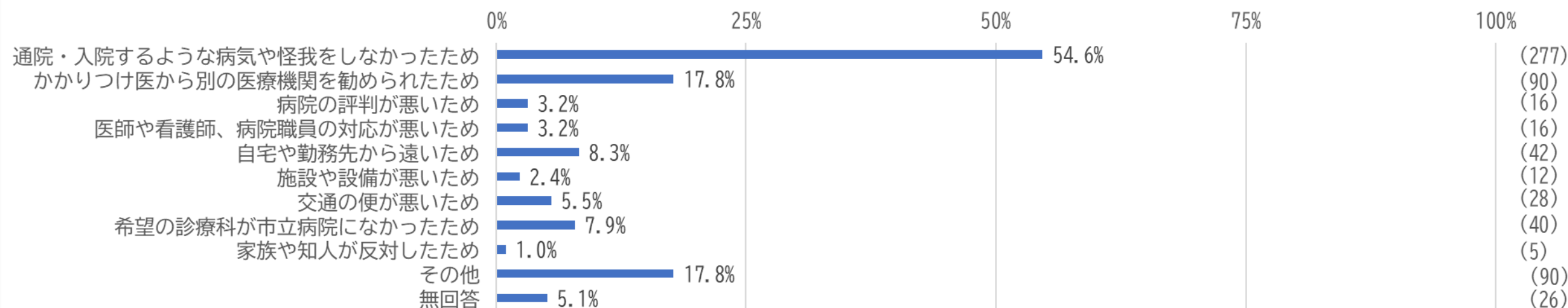
(11) 市立病院を利用したことがない人の医療機関への交通手段(複数回答可)



市立病院を利用したことがない人の医療機関への交通手段として、「自家用車」と回答された方が74.8%と最も多い。

2. 市民アンケート結果

(12) 市立病院を利用したことがない人が市立病院を選択しなかった理由(複数回答可)



市立病院を利用したことがない人が市立病院を選択しなかった理由として、「通院・入院するような病気や怪我をしなかったため」と回答された方が54.6%と最も多い。

主な「その他」の内容

土曜日が休みだから

元々家族が通院していた所に行っている。

以前から勤務先の近くの病院を利用していたため

専門医を受診したため。

他に評判の良い病院に受診したため。

市立病院の担当の医師が移動になったため。他の病院を進められたから。

救急搬送で他の病院へ行った

診察に時間がかかる

かかりつけが他の医療機関のため。

市立病院で診察してもらい、適切な診療科へ繋いでもらったため。

里帰り出産希望のため。

夕方診療がないため。

紹介状が必要とっております。

昔から別の病院で受診していたため。

行きたい病院が他にあったため。

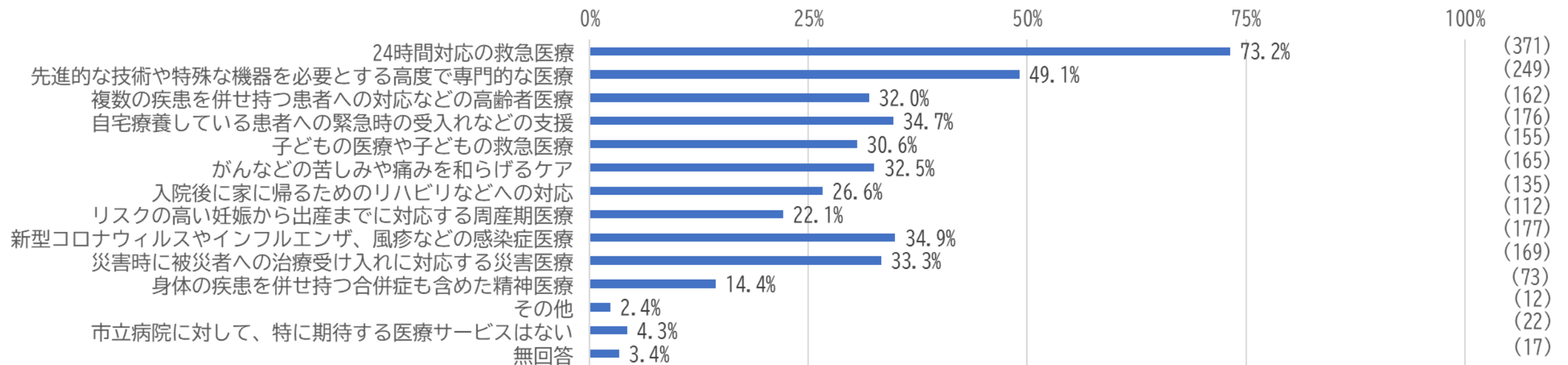
なんとなくゴチャゴチャしていてパーキングも遠くないけど離れていて、あまり利用したいとは思わないので。

病気になっていないため。

緊急医療で市民病院から医大へ搬送された。

2. 市民アンケート結果

(13) 市立病院を利用したことがない人が市立病院に期待するサービス(複数回答可)



市立病院に期待するサービスとして「24時間対応の救急医療」と回答された方が73.2%と最も多い。

市立病院への来院歴による期待するサービスの差異	来院歴あり	来院歴なし
24時間対応の救急医療	1位	1位
先進的な技術や特殊な機器を必要とする高度で専門的な医療	2位	2位
新型コロナウイルスやインフルエンザ、風疹などの感染症医療	3位	3位
複数の疾患を併せ持つ患者への対応などの高齢者医療	4位	7位
災害時に被災者への治療受け入れに対応する災害医療	5位	5位
自宅療養している患者への緊急時の受入れなどの支援	6位	4位
がんなどの痛みや痛みを和らげるケア	7位	6位
入院後に家に帰るためのリハビリなどへの対応	8位	9位
子どもの医療や子どもの救急医療	9位	8位
身体の疾患を併せ持つ合併症も含めた精神医療	10位	11位
リスクの高い妊娠から出産までに対応する周産期医療	11位	10位
市立病院に対して、特に期待する医療サービスはない	12位	12位

期待するサービスの優先度の差異として来院歴がある方はない方と比べ、「高齢者医療」の充実に期待している。一方で、来院歴がない方はある方と比べ、「緊急時の受入れ」の充実に期待している。

2. 市民アンケート結果

(14) 年齢別の市立病院に期待する医療サービス(複数回答可：全回答者の集計)

	計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
回答者数 (N)	1,463	26	88	115	171	264	295	497	7
24時間対応の救急医療	73.8%	57.7%	70.5%	74.8%	70.8%	72.7%	79.3%	73.4%	71.4%
先進的な技術や特殊な機器を必要とする高度で専門的な医療	57.3%	38.5%	47.7%	54.8%	58.5%	63.3%	58.6%	56.3%	57.1%
複数の疾患を併せ持つ患者への対応などの高齢者医療	41.1%	23.1%	21.6%	19.1%	32.2%	40.5%	46.4%	50.9%	42.9%
自宅療養している患者への緊急時の受入れなどの支援	38.4%	26.9%	34.1%	28.7%	34.5%	39.0%	42.4%	40.6%	42.9%
子どもの医療や子どもの救急医療	29.1%	26.9%	39.8%	57.4%	39.8%	28.0%	28.5%	17.7%	57.1%
がんなどの痛みや痛みを和らげるケア	35.2%	19.2%	26.1%	22.6%	33.9%	40.5%	33.9%	38.4%	71.4%
入院後に家に帰るためのリハビリなどへの対応	29.7%	30.8%	26.1%	19.1%	26.9%	29.2%	30.2%	33.4%	57.1%
リスクの高い妊娠から出産までに対応する周産期医療	20.1%	34.6%	33.0%	33.9%	23.4%	24.2%	19.7%	10.5%	42.9%
新型コロナウイルスやインフルエンザ、風疹などの感染症医療	42.6%	34.6%	38.6%	50.4%	39.2%	39.4%	43.7%	43.9%	57.1%
災害時に被災者への治療受け入れに対応する災害医療	40.9%	38.5%	42.0%	45.2%	44.4%	43.6%	38.3%	38.6%	42.9%
身体の疾患を併せ持つ合併症も含めた精神医療	18.9%	26.9%	23.9%	13.9%	19.9%	18.6%	15.9%	20.3%	28.6%
その他	2.0%	0.0%	0.0%	2.6%	7.0%	1.1%	1.4%	1.4%	0.0%
市立病院に対して、特に期待する医療サービスはない	2.3%	0.0%	5.7%	1.7%	1.8%	3.0%	1.0%	2.4%	14.3%
無回答	3.5%	3.8%	2.3%	0.9%	0.0%	1.9%	3.1%	6.6%	0.0%

回答者全体として市立病院に期待している医療サービスは全年代とも「24時間対応の救急医療」が最も多い。特色として、60歳代以上の回答者は「複数の疾患を併せ持つ患者への対応などの高齢者医療」の比率が高い一方で、30代以下の回答者は「子どもの医療や子どもの救急医療」の比率が高い。

2. 市民アンケート結果

(15) 年齢別の医療機関への交通手段(複数回答可：全回答者の集計)

	計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
回答者数 (N)	1,463	26	88	115	171	264	295	497	7
自家用車	72.0%	69.2%	73.9%	82.6%	86.0%	79.5%	74.9%	59.4%	42.9%
公共交通機関(バス・電車)	9.2%	11.5%	8.0%	13.0%	5.8%	8.7%	6.1%	11.9%	0.0%
自転車・バイク	27.8%	50.0%	30.7%	25.2%	25.1%	28.4%	29.2%	26.4%	42.9%
タクシー	11.7%	7.7%	4.5%	7.8%	4.7%	5.7%	8.8%	21.5%	0.0%
その他	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2.4%	3.8%	3.4%	1.7%	0.0%	1.1%	1.4%	4.0%	28.6%

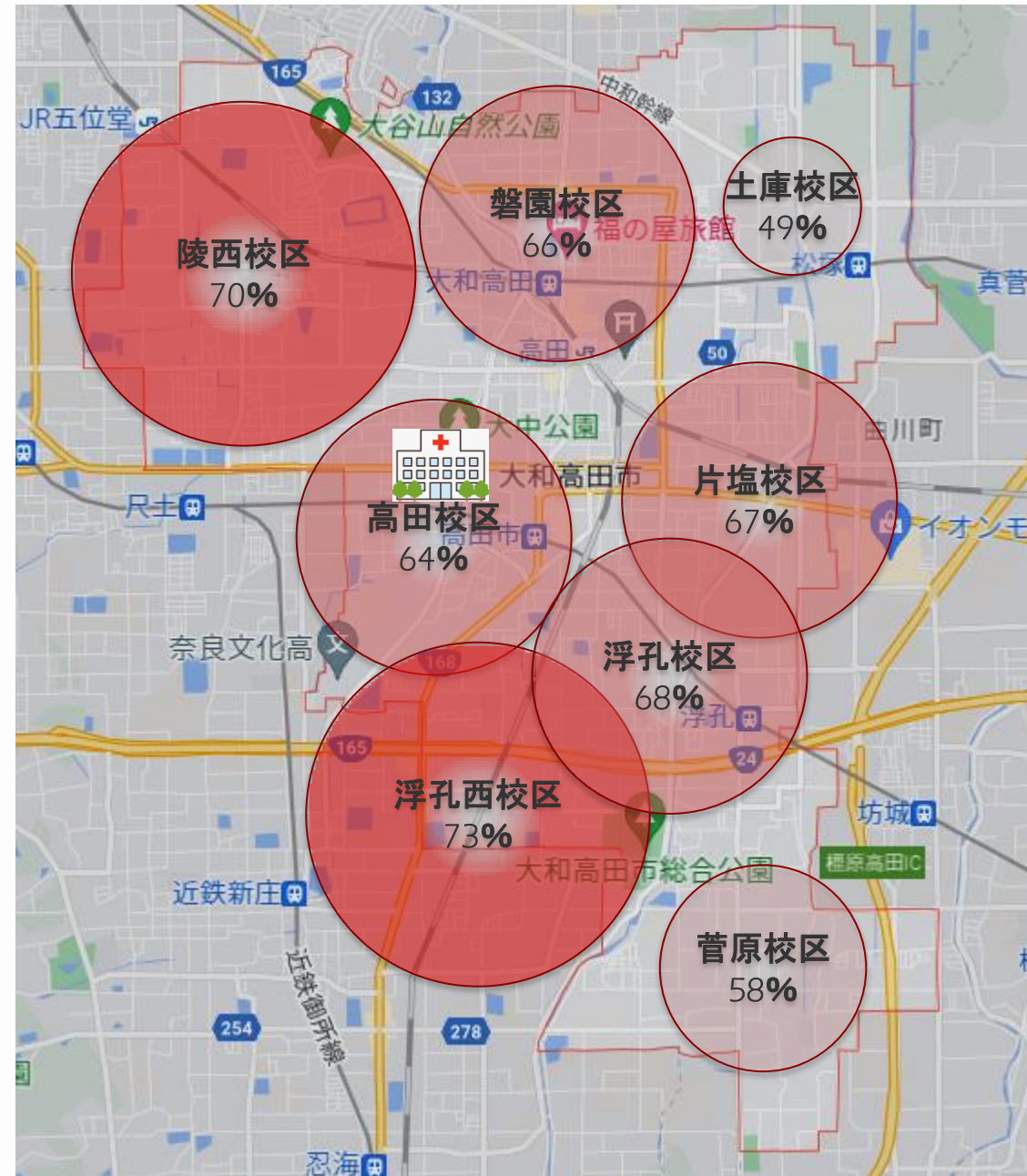
医療機関への交通手段として、全年代において「自家用車」と回答された方が最も多い。次いで「自転車・バイク」が高い比率となっている。

2. 市民アンケート結果

(16) 地域別の市立病院の利用状況（全回答者集計）

地域別の回答者のうち来院歴があると回答した人の割合

来院状況	利用率	回答数
浮孔西校区	73%	143
陵西校区	70%	207
浮孔校区	68%	170
片塩校区	67%	228
磐園校区	66%	148
高田校区	64%	272
菅原校区	58%	135
土庫校区	49%	69
わからない	57%	69
無回答	50%	22
全体	65%	1,463



地域別の市立病院の利用状況として、「市立病院を利用したことがある」と回答された方の比率は、浮孔西校区で最も高く、土庫校区が最も低い。

この度は、「大和高田市立病院に関するアンケート」にご協力いただき、
誠にありがとうございました。

いただいた貴重なご意見は、今後の病院運営に役立てて参ります。

これからも大和高田市立病院をよろしく願っています。